

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 7 部門第 3 区分
 【発行日】平成23年2月10日 (2011.2.10)

【公表番号】特表2010-514302(P2010-514302A)
 【公表日】平成22年4月30日 (2010.4.30)
 【年通号数】公開・登録公報2010-017
 【出願番号】特願2009-542078(P2009-542078)
 【国際特許分類】

H 0 4 N 7/173 (2011.01)

【 F I 】

H 0 4 N 7/173 6 3 0

【手続補正書】

【提出日】平成22年12月15日 (2010.12.15)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

装置に記録されたオーディオビジュアルドキュメントの導入部分の新たなラウンドアップを作成する方法であって、

前記オーディオビジュアルドキュメントを2つの部分に分割するステップであって、一方の部分は初期ラウンドアップであり、他方の部分は複数のオーディオビジュアルレポートを含む、ステップと、

前記初期ラウンドアップを複数の初期ラウンドアップ部分に分割するステップと、

前記複数の初期ラウンドアップ部分における或る初期ラウンドアップと、前記複数のオーディオビジュアルレポートとの間の対応関係を調べ、前記複数の初期ラウンドアップ部分に対応しない、前記複数のオーディオビジュアルレポートに属する少なくとも1つのオーディオビジュアルレポートを検出するステップと、

前記初期ラウンドアップ部分に対応しない前記少なくとも1つのオーディオビジュアルレポートについて、該少なくとも1つのオーディオビジュアルレポートから抽出された少なくとも1つの映像から、サマリを作成するステップと、

作成された前記サマリを前記初期ラウンドアップに統合し、新たな導入部分のラウンドアップを作成するステップと

を有する方法。

【請求項 2】

作成された前記サマリを前記初期ラウンドアップに統合することが、前記オーディオビジュアルレポートの順序に従ってなされる、請求項 1 記載の方法。

【請求項 3】

前記サマリを作成することが、オーディオビジュアルレポートの少なくとも1つの映像を抽出することによりなされ、前記映像は、司会者の姿の表示のような所定の特徴を有する、請求項 1 又は 2 に記載の方法。

【請求項 4】

所与のオーディオビジュアルレポートに関連するサマリの作成は、該オーディオビジュアルレポートの持続時間が所定の持続時間より長い場合にのみ行われる、請求項 1 ないし 3 の何れか 1 項に記載の方法。

【請求項 5】

複数のオーディオビジュアルレポートを連結するステップを有し、該オーディオビジュアルレポートは、少なくとも一部分がローカルに作成された1つのサマリにのみ関連付けられる、請求項1ないし4の何れか1項に記載の方法。

【請求項6】

連結されたオーディオビジュアルレポートが、所定値より短い持続時間又は特定のテーマのような特定の属性を有する、請求項5記載の方法。

【請求項7】

ラウンドアップ部分がローカルに作成されたことを示す視覚的な指示部が、該ラウンドアップ部分を表示する際に表示されるステップを有する、請求項1ないし6の何れか1項に記載の方法。

【請求項8】

中央処理ユニットと、ドキュメントの保存手段に記録されたオーディオビジュアルドキュメントの少なくとも一部を再生する手段と、選択コマンドの受付手段とを有するオーディオビジュアル受信機であって、前記ドキュメントは、複数の初期ラウンドアップ部分に分割された初期ラウンドアップと、複数のオーディオビジュアルレポートとを含み、当該オーディオビジュアル受信機は、

前記複数の初期ラウンドアップ部分に属する初期ラウンドアップ部分の各々を、前記複数のオーディオビジュアルレポートに属するオーディオビジュアルレポートに関連付ける手段と、

前記複数の初期ラウンドアップ部分のどれにも対応しない少なくとも1つのオーディオビジュアルレポートのサマリを作成する手段と

を有し、前記サマリは、前記オーディオビジュアルレポートの少なくとも1つの映像から構築され、

前記保存手段は、前記サマリを前記初期ラウンドアップに統合し、オーディオビジュアルの前記ドキュメントの新たな導入部分のラウンドアップを作成し、

作成された新たな導入部分の何れかのラウンドアップ部分を活性化する選択コマンドを入力すると、対応するオーディオビジュアルレポートの再生が始まる、オーディオビジュアル受信機。

【請求項9】

前記保存手段は、前記オーディオビジュアルレポートの順序に従って、前記オーディオビジュアルレポートの前記サマリを前記新たな導入部分のラウンドアップに統合する、請求項8記載のオーディオビジュアル受信機。

【請求項10】

ラウンドアップ部分に対応しないオーディオビジュアルレポートのサマリを作成する前記手段が、前記オーディオビジュアルレポートの少なくとも1つの映像を抽出し、前記映像は、司会者の姿の表示のような所定の特徴を有する、請求項8又は9に記載のオーディオビジュアル受信機。

【請求項11】

所与のオーディオビジュアルレポートに関連するサマリの作成は、該オーディオビジュアルレポートの持続時間が所定の持続時間より長い場合にのみ行われる、請求項8ないし10の何れか1項に記載のオーディオビジュアル受信機。

【請求項12】

前記保存手段が、複数のオーディオビジュアルレポートに関連する1つのサマリを作成し、選択コマンドの入力により、該複数のオーディオビジュアルレポートが再生される、請求項8ないし10の何れか1項に記載のオーディオビジュアル受信機。

【請求項13】

唯1つのサマリに関連付けられたオーディオビジュアルレポートが、所定値より短い持続時間又は特定のテーマのような特定の属性を有する、請求項12記載のオーディオビジュアル受信機。

【請求項14】

新たなラウンドアップ部分と視覚的な指示部を表示する表示手段をさらに有し、前記指示部は、該ラウンドアップ部分がローカルに作成されたことを示す、請求項8ないし13の何れか1項に記載のオーディオビジュアル受信機。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0008

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0009

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0009】

一実施例による方法は、

装置に記録されたオーディオビジュアルドキュメントの導入部分の新たなラウンドアップを作成する方法であって、

前記オーディオビジュアルドキュメントを2つの部分に分割するステップであって、一方の部分は初期ラウンドアップであり、他方の部分は複数のオーディオビジュアルレポートを含む、ステップと、

前記初期ラウンドアップを複数の初期ラウンドアップ部分に分割するステップと、

前記複数の初期ラウンドアップ部分における或る初期ラウンドアップと、前記複数のオーディオビジュアルレポートとの間の対応関係を調べ、前記複数の初期ラウンドアップ部分に対応しない、前記複数のオーディオビジュアルレポートに属する少なくとも1つのオーディオビジュアルレポートを検出するステップと、

前記初期ラウンドアップ部分に対応しない前記少なくとも1つのオーディオビジュアルレポートについて、該少なくとも1つのオーディオビジュアルレポートから抽出された少なくとも1つの映像から、サマリを作成するステップと、

作成された前記サマリを前記初期ラウンドアップに統合し、新たな導入部分のラウンドアップを作成するステップと

を有する方法である。